



廿日市市立佐伯中学校 令和8年度

【自律】学校だより

ホームページ [http:// www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/](http://www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/)

学校教育目標:「夢や目標に挑戦し、自己実現を図る生徒の育成」

6月号 (No.9)

令和8年

7月10日(金)

広島県立佐伯高等学校 出前授業 (3年生)

7月1日(水)に、広島県立佐伯高等学校から校長先生と担当の先生をお招きし、出前授業が行われました。「総合的な探究の時間 (SAEKI QUEST)」の授業でしたが、どの高校に進学しても「探究」の学習は用意されています。その目的をしっかりと理解し、高校生になったらぜひ挑戦してみたいですね。これから夏にかけて、各高校でオープンスクールが開催されます。日時を確認して可能な限り各学校を訪問し、実際の様子や雰囲気を自分自身の目で確かめてみましょう。



先生のお話



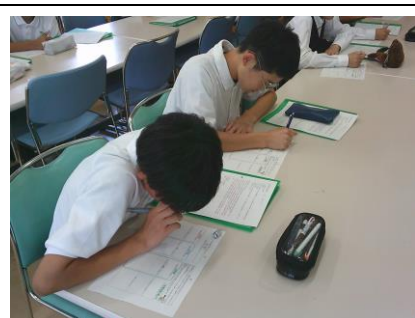
課題に取り組む様子



お礼の挨拶

総合的な学習の時間など (1年生)

7月2日(木)に自転車安全教室と地域学習、7月3日(金)に防災教室を実施しました。自転車安全教室では、法改正について分かりやすく解説していただき、自転車の乗車マナーや安全に対する意識を高めることができました。地域学習では、小学校で学んできたことを踏まえ、佐伯地域の良いところや課題について「自然」「歴史・文化」などに分けて個人で整理しました。今後はこれを基にクラス内で意見を交わし、さらに学習を深めていきます。また、防災教室では過去の災害時の動画を視聴し、防災への心構えを学びました。



授業の様子①



授業の様子②



お礼の挨拶

廿日市市役所 出前授業（３年生）

同じく7月3日（金）には、佐伯支所の地域づくり係の方々が、佐伯地域の特色や現状、課題について講義をしてくださいました。佐伯中学校の「昔と今」を比較したり、「今後どんな佐伯地域にしたいか」を考えたりしながら、生徒同士で活発に交流しました。全国的に少子高齢化が加速していますが、自分たちが暮らしている佐伯地域を活性化するためには、若い皆さんの柔軟な発想がとても大切です。



授業の様子①



授業の様子②



お礼の挨拶

保育職場に係る 出前講座（３年生）

7月7日（火）、広島県健康福祉局の主催による出前授業があり、5時間目に3年1組、6時間目に3年2組がそれぞれ受講しました。講師の先生方からは、保育現場の仕事内容や魅力、やりがい、資格の取得方法などについてお話しいただきました。

最初に登壇された保育士の久保田先生は佐伯中学校のご出身で、母校をととても懐かしんでおられました。お仕事のやりがいを中心にお話しいただき、保育士を目指す生徒へ温かいエールを送ってくださいました。3年生は、昨年度の職場体験学習で12名が保育園やこども園に赴いています。当時の経験を思い出した生徒も多かったのではないのでしょうか。

続いて、1組は広島女学院大学の中村教授、2組は安田女子大学の西川教授から、県内の状況や保育士資格の取得方法などについて詳しく説明していただきました。将来保育士を目指している人はもちろん、皆さん全員にとって、自分自身の将来設計を考える有意義な学習の時間となりました。



保育士のお話



大学の先生のお話



質疑応答

